

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校

校報NO29

令和7年1月29日発行

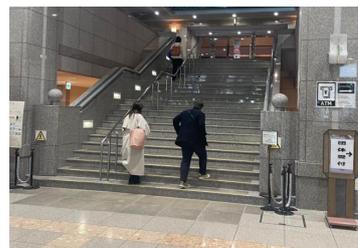
文責 校長 千葉龍太郎

県大会で銀賞獲得～吹奏楽部アンサンブルコンテスト岩手県大会～

県大会での入賞は立派ですね。～Ishichu Pride January 2025



新年早々、うれしいニュースです。1月18日（土）盛岡市民文化ホールで開催された**第45回岩手県アンサンブルコンテスト**で本校から出場した**木管三重奏のユニットが銀賞を獲得しました**。中学校の部は全53団体の出場で金賞19ユニットに次ぐ成績ですので、健闘したとの評価でした。参加団体の評価を見ると地区大会の順位より上げていました。田澤心陽さん（フルート）、小田島史弥さん（クラリネット）、筑後琴子さん（アルトサクソ）の演奏は、地区大会の時よりもリラックスして表現豊かな印象を受けました。アンサンブルは少人数での参加でしたが、**この経験を石中吹奏楽部全体の成長につなげてほしいと思います**。【写真右】盛岡まで応援に行き、出待ちをしていましたが写真は撮れませんでした。（大会は撮影禁止）



撮れませんでした。（大会は撮影禁止）

Welcome to Ishidoriya JHS～ラットランドより聴講生ナオミさん来校中～

1月21日（火）～2月28日（金）までアメリカ合衆国ヴァーモント州ラットランド市より聴講生が来校し、2学年に所属し、日本の学校を体験しています。多様性を認め、リス



パクトし合うのが石中生ですが、姉妹都市のラットランドからの交流行事以外での体験希望者は今年度3人目となります。石中としては都合がよければいつでもウェルカムです。生徒宅にホームステイしての通学となります。**名前はナオミ・マリーンストレムラウさん。ニックネームは「オミ」とのことです。**社会的で好奇心旺盛で情熱的な性格とのこと。「読書、執筆、藻類学、映画製作、プログラミング、ピアノ、絵、ハイキング、ランニング」等、多趣味のようです。特技としては「空手、数学、理科」を挙げています。部活動体験は剣道部を希望しています。石鳥谷を、中学校をエンジョイしてほしいですね。【写真左】全校朝会でのあいさつ直前のオミさん。この後、日本語での自己紹介をばっちり決めていました。制服姿もかっこよかったです。

～友と共に～修学旅行をエンジョイしよう～

本校の2年生は今、新学期に開催される修学旅行に向けて準備を本格的に進めています。**新学期の4月10日（木）～12日（土）実施予定ですので、例年より若干早い修学旅行となることから、準備も早くなっています。生徒の修学旅行実行委員会が結成され、修学旅行**



スローガンも決定しました。「Be United～友と共に～」。学年全員でまとまって行動し、仲間と修学旅行をエンジョイしたいという気持ちが表れています。劇団四季鑑賞、東京スカイツリー、国会議事堂、TDR等の定番他、オリンピックミュージアムのような体験場所も用意されています。**事前学習にしっかり取り組んで、たくさん学び、たくさんエンジョイする修学旅行にしてほしいと思います。**

～がんばれ候補生！～新応援団特訓続く～



【校長室より】まだまだ寒い日が続いていますが、早朝（昼休みも）の石中グラウンドでは新応援団候補生の特訓が続いています。**始まった頃に比べて声量も所作も格段に応援団らしくなってきました。これも3年生の指導のおかげかなと感じています。**石中の伝統により、2月4日に応援団認証判定会が開催され、訓練を評価し、旧応援団が認証するかどうかを判定します。認証されなければ改善点を指摘し、再度、認証判定を受けることとなります。校長としては全員が一回で認証されてほしいのですが、日常的な生活態度も加味されますので、なかなか厳しい審査となります。あきらめずにトライしてほしいと思います。**今年度は1年生の候補生が多いとのこと、とても頼もしく感じています。**令和の中学生には向かない伝統かもという感覚もあったのですが、トライする1年生（リードする2年生はもちろんです。）の姿に石中プライドを感じています。入学時よりも身体も大きくなり、メンタルもたくましくなった1年生。今後の活躍がますます楽しみです。